

警防科(第91期)

消防大学校では、平成24年6月14日から8月1日までの51日間、全国の消防本部等から選抜された警防業務の指導的立場にある職員60名が、警防科第91期に入校しました。

本教育訓練は、警防業務に関する高度な知識及び技術を専門的に習得させ、警防業務の教育指導者等としての資質を向上させることを目的とし、重点項目として、警防業務の多様な理論・事例・戦術、をはじめ、各種指揮要領の習得及び訓練企画及び安全管理計画の作成要領としました。

座学においては、安全管理、現場指揮、各種火災防ぎょ理論、NBC災害、予防業務、火災調査及び教育技法等、警防業務のリーダーとして必要な知識の習得に努めました。



各種指揮訓練



学生企画総合訓練

実技においては、安全管理実技指導をはじめ、各種指揮訓練、特殊（化学）災害対応訓練、危険予知訓練、指揮シミュレーション訓練、多数傷病者対応訓練及び学生企画総合訓練等により、広く警防活動における基本技術を学びました。

特に今期から指揮訓練においては、小隊長指揮に始まり複数隊指揮を経て指揮隊指揮訓練へと順を追ってステップアップを図り、各指揮についてのポイントについて理解を深められる構成としました。また、安全管理教育については、安全管理のポイントを掴むため実技指導を加え、より深く安全管理について学べる構成としました。

研修を終えた学生からは、「消防人として必要な知識、技術を短期間で習得できましたし、常に新しい発見があり有意義な50日間でした。」「地方では聞くことができない色々な知識を勉強することができた。本質を知ることができ、自信につながった。」など、多くの前向きな意見が寄せられました。

今後は、消防大学校で学んだ知識・技術を基礎として、地域住民の安心と安全のために活躍することを期待します。

問い合わせ先

消防庁消防大学校教務部 安室助教授
TEL: 0422-46-1712



危険予知訓練